

研究通信	研究の柱と具体的な取り組み	能美市立寺井中学校 研究部
No.1		2021年4月5日(月)

研究の主題

「学習の見通しと学び方を理解して、進んで学ぶ生徒の育成」

研究の柱

柱①：学習の基盤づくり【 P.5参照】

- ・「授業を高める7か条」
- ・「学習習慣や学力の定着」に向けた取り組み

柱②：「わかる」「できた」を実感できる生徒主体の授業づくり【 P.6参照】

- ・「授業改善3つのポイント」
- ・「単元マップ」の活用

柱①：学習の基盤づくり

1. 授業開始・終了のあいさつについて **「授業を高める7か条」の一つ**

◇目的 授業の始まりと終わりを明確にし、けじめをつけさせる意義と、あいさつが形式だけの曖昧なものにならないようにする。特に礼と着席が一緒になってしまうことを防止させる。

※あくまでも教科の特性に合わせてで結構です。(英語・英語によるコミュニケーションなど)

【開始時】※学年委員号令

〔始業のチャイムで開始〕

(1)「起立」

- ・生徒は、席から立ち上がり、自分の椅子を机の中にする。

※特別教室等では、机の下に入らないようなら椅子の横に立つなど工夫してください。

(2)「気をつけ」

- ・姿勢を正す。顔を上げる意識を持たせるためにお願いします。

(3)「礼」「始めます。(お願いします。)」

- ・礼は、会釈(首が傾く程度のもの)ではなく、腰が軽く曲がる程度の礼になるようにします。

- ・声は、つぶやきではなくしっかりと音声になるように心がけてください。

先生方も率先垂範として同じく声に出してください。よろしくお願いします。

(4)「着席」

- ・椅子を出し着席する。座り方としては、あまり深く腰掛けず、背筋を伸ばし、相手と目線を合わすような姿勢となるようにしてください。

【終了時】※学年委員号令

〔終業のチャイムで終わる〕

- ◇(1)・(2)・(3)の礼までは開始時と同様。

- ◇(3)の声は「終わります。(ありがとうございました。)」

- ◇終了時は「着席」号令を省きたいと思います。

※保健体育科では、礼が終わった後、教師の「わかれ」の号令で動きだしてもいいようにしています。



2. 授業規律について **本校における「授業規律」3つの視点**

①授業三悪の防止

「チャイム着席ができない」「忘れ物がある」「私語がある」状態をなくすため、「チャイム着席」「学習準備OK」「授業に集中」している状態で授業を進めることを徹底したいと思います。

②始業・終業のあいさつの徹底 ※教科の特性に応じた方法で、ただし、きちんと行う。

「けじめ」を持つこと(声が出ることも含む)、授業に向かう姿勢づくりを指導したいと思います。

③活動場面「聞く(聴く)・話す・書く(動く)・考える」のルールと雰囲気の確認

静かに聞ける(聴ける)、心ない言葉がない、有意な発言がある、しっかり書く(動く)が存在し、話し合いや学び合い活動が安心してできる環境づくりを目指したいと思います。

3. 朝活動について

①目的

◇朝のスタートの時間を有効に使うために、何を行うかを主体的に考えさせる。

②内容

◇1・2年生を対象に実施します。各教科の課題に取り組む、または読書に取り組むなど各自が決めた内容に取り組みます。入学してすぐやテスト前など各学年の実情に合わせて内容を決めて取り組むことがあっても構いません。

◇3年生は、「受験対策学習（整研）」をこれまで通り実施してください。

4. 週課題について

①目的

◇家庭学習の習慣化と学習補充

②内容

◇その週にあった授業の補充として、プリントを与えたり、教科書の演習問題、教科別のワーク等に取り組みせたりします。

(例) 火曜日に各教科の課題を提示 → 翌週月曜日提出(教科担任でチェック)

③点検等

◇プリントや演習問題等については、自己採点(○つけ)までを自分で行わせませす。

◇過去問については自己採点を基準としますが、全体的に不出来な箇所については、解説を授業時に行ったり、解説プリントを作成して配付したりします。

◇いずれの取り組みに関しても、決してやりっ放しにならないようにしてください。

◇どんな教科でどんな課題が出ているか分かるように、グループワーク用のホワイトボードも活用してください。

5. 教室掲示・教室の環境整備について

①「授業を高める7か条」の掲示【P.参照】

図書・文化部会からの教室掲示に関わる提案にもあると思いますが、黒板上の掲示板(右)を基本として、全クラスともに掲示をお願いします。もし掲示していないまたは古くなっている場合は吉田までお知らせ下さい。

②教室の環境整備について

個人の荷物は机の中や個人ロッカーに入れ、ロッカーの上などには個人のものは基本的に置かないようにします。

6. 「授業を高める7か条」の運用について

◇上記7か条の浸透および徹底につなげるため実施します。運用は以下の通りとしますのでご確認ください。

◇この用紙の保管については各担任の先生になります。所定のファイルをお渡ししますのでご活用ください。

〈STEP1〉生徒一人ひとりが「授業を高める7か条実行チェックリスト」で2か月ごとに自己評価し、Chromebookで入力する。

※チェックリストは、[4:よくできた/3:まあまあできた/2:あまりできなかった/1:できなかった]の4段階で記入します。

〈STEP2〉学年委員が集計結果をもとに、7か条の項目ごとにクラスの状況を分析します。

〈STEP3〉STEP3の内容をもとに、改善点(重点)を決定します。

〈STEP4〉翌日、集計結果と決定した改善点を伝達し、次回までの重点課題として取り組みます。

柱②：「わかる」「できた」を実感できる生徒主体の授業づくり

1. 授業ガイダンスにあたって

1. 各学年の最初の学年集会で「めざす授業の姿」について生徒と共有する時間（10分程度）をとって下さい。使用するパワーポイントは研究で準備しますので、各学年の学習担当が説明を行って下さい。
2. 今年度の各教科のスタートにあたる「ガイダンス」にあたっては、各先生方の導入方法は多々あると思いますが、『学びのみちしるべ』を用いて、生徒に各教科の「ポイント」や「見通し」、評価に関して確認していただくようお願いします。
3. 各教科における家庭学習の方法やポイントを必ず説明してください。どのように復習（ドリル形式も含む）や予習が役立つのかも具体的にになると生徒たちも学習を進めやすくなります。特に5教科においては、家庭学習の充実を図る方策として宿題（週末課題）の充実がありますのでよろしくをお願いします。
4. 1年生に対しては特に丁寧をお願いします。小学校とは大きく違い、中学校は教科担任制で行われ、各教科とも内容的に系統だってくるため、教科の特性や身につけていくべき力もしっかりと伝えていく必要があります。また定期テストに向けて、家庭学習を計画的に実行する力が大切になることを伝えてください。

※「学びのみちしるべ」は各自でプリントアウトする形式とします。データは以下の場所にあります。

【データ保存場所】

学びのみちしるべ〔3100 研究〕 → 「学びのみちしるべ」 → [R3 (2021)] → [各教科]

2. 年間指導計画について

- ・昨年度末に修正された各教科の年間指導計画のデータが以下の場所にあります。各教科で再確認後、週案に綴ってご活用ください。

【データ保存場所】

年間指導計画〔1800教務〕 → [1980年間指導計画] → [R3年間指導計画] → 各教科

3. 「めざす生徒像と授業改善の方策」の検討・確認〔4月8日（木）の校内研後の教科部会で〕

◇各教科の「めざす生徒像」とめざす生徒像に向けての具体的な取り組みを考える。

【 科】

- (1) 知識・技能
(～できる、～している)
- (2) 思考・判断・表現
(～できる、～している)
- (3) 主体的に学習に取り組む態度
(～しようとしている)

◆目指す生徒像に向けての具体的な取り組み

- (1)
- (2)
- (3)

〔3100 研究〕 → [2021 学校研究] → 「めざす生徒像・授業改善」 → 各教科
締め切り4月12日（月）

4. 単元マップの活用について【P.7-8 参照】

①使用する目的

- それぞれの単元の中で何をどう学んでいくのかという見通しとゴールの姿を生徒と共有する。
- 生徒が家庭学習の手がかりとする。

②形式について

全教科共通のものを使うのではなく、教科の特性を踏まえてそれぞれで作成して下さい。その単元の中で、何をどのように学び、何ができるようになるのかが分かるようにして下さい。

③振り返りについて

振り返りは、「できた」「できなかった」の一言で終わらないように、振り返りの視点を与えて下さい。（「課題」に対して何ができるようになったのか、その授業での学び方はどうだったか等）。振り返りは毎時間行わなければいけないわけではなく、2時間のまとまりのあとに行うことも考えられます。

③回収と保管について

毎時間必ず集めてチェックする必要はありませんが、必要に応じて回収し次の授業を行う際の情報として活用して下さい。単元の最後には必ず回収し、目を通してから返却し、ファイルなどに保管させて下さい。

◆昨年度作成したものが以下のフォルダに入っています。教科書が変わるのでそのまま使うことは難しいですが参考にして下さい。また、今年度作成したのもフォルダに入れていって下さい。

昨年度 [3100 研究] → [2020 学校研究] → [2020 単元マップ] → 各教科のファイル

今年度 → [2021 学校研究] → [2021 単元マップ] → 各教科のファイル

5. タイマー、黒板カード、ホワイトボードの使用について

①デジタルタイマー

各教室にデジタルのタイマーが設置されていますので授業で活用して下さい。タイマーは基本的に黒板右上に設置し、使用する際に見やすい位置に動かして下さい。磁石の力が強いので、外す際には注意が必要です。壊れやすいため生徒には触らせないようにお願いします。

②黒板カード

「学習課題」と「まとめ」のカードも引き続き授業で活用して下さい。今年度来られた先生方にはお渡しします。（なくした方は吉田までお知らせ下さい。）

国語科…学習課題 まとめ（縦書き）

英語科…Target Goal

その他の教科…学習課題 まとめ（横書き）

③ホワイトボード

北校舎、南校舎の各階に10セットずつありますのでグループワークなどでご活用下さい。尚、使用したあとは速やかにもとの場所に戻して下さい。

6. 4月校内研修会について

◇日時および内容

4月 8日（木）15：10～16：10 場所：音楽室

- ①今年度の研究の方針について
- ②教科部会

4月23日（金）15：30～16：20 場所：3年2組

- ①提案授業（授業者：坪岡先生 教科：社会）
※「授業改善3つのポイント」にもとづく授業
- ②授業の振り返り
- ③校長先生より/本研修会に関わる質疑・協議、感想

◇確認

- 提案授業を通して、本校が設定している「授業改善の3つのポイント」を共有したいと思います。
- 提案授業において、先生方は生徒役になります。積極的な姿勢でご参加ください。尚、事前に資料をお配りしますので、目を通してから参加下さるようお願いいたします。

